

# 小型コンプレッサーで使用可能。低価格で高いパフォーマンス！ リニアアクティブ除振ユニット VAAV - E

空気消費が少なく、シリーズ最高の除振性能を実現



**優れた応答性**  
応答性の良いリニアモータを採用することにより高い除振性能を実現します。

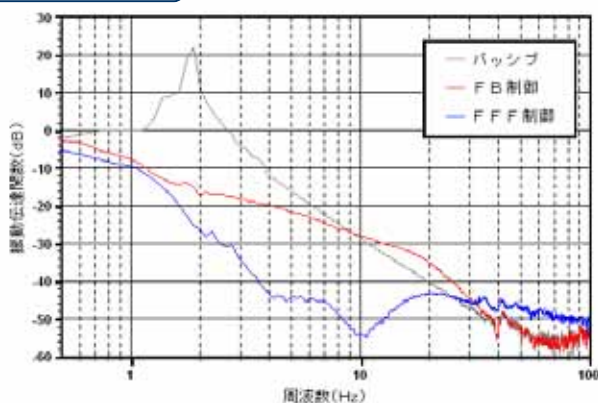
**空気源が少ない**  
メカニカルバルブの採用で、パッシブ除振台と同等の空気源で使用可能です。

**高いコストパフォーマンス**  
空圧アクティブユニットに比較し、低価格での提供が可能です。

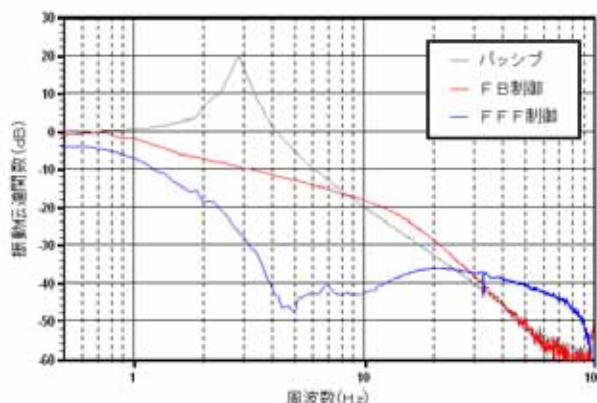
## 基本仕様

制御自由度	3軸6自由度
振動伝達関数	下図をご参照下さい
位置精度	±1000 μm
所要空気源	0.5MPa以上 消費流量はパッシブと同等
所要電源	AC 100V ~ 240V (50/60Hz) 200W
制御方式	速度フィードバック、フロアフィードフォワード
最大推力	水平方向：20N 垂直方向：40N 注)4ユニット/台として使用時
発生磁界	0.04 μT以下 注)ユニットから150mm離れた位置での交流磁界

## 振動伝達関数

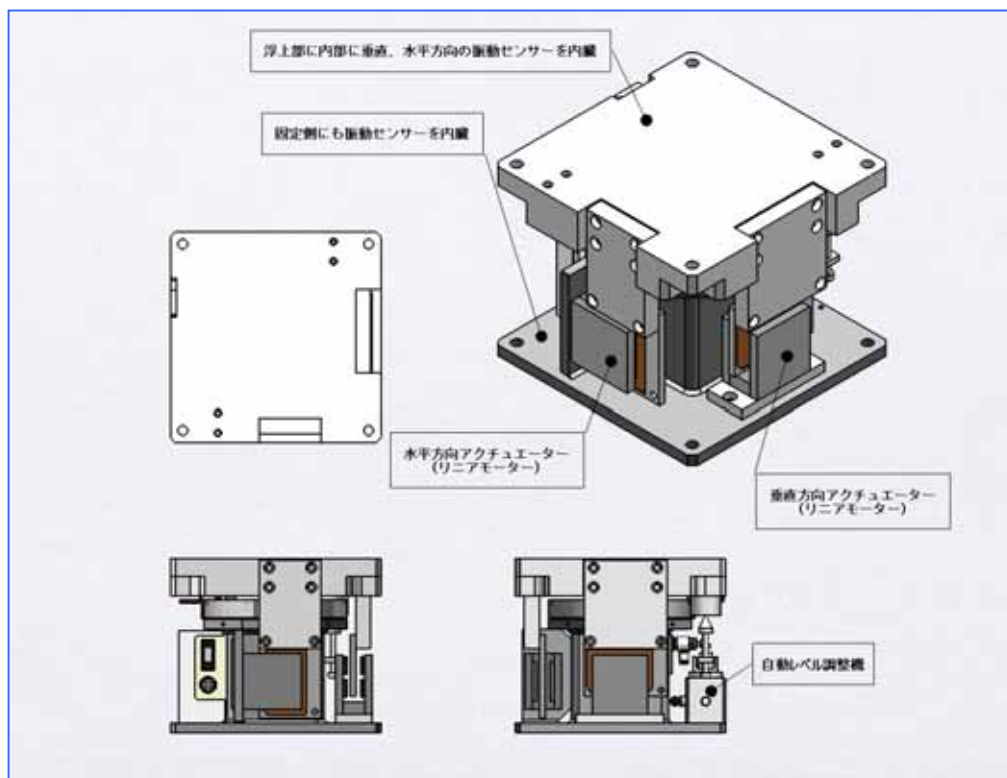


水平方向 振動伝達関数



垂直方向 振動伝達関数

ユニット外観図・ラインナップ

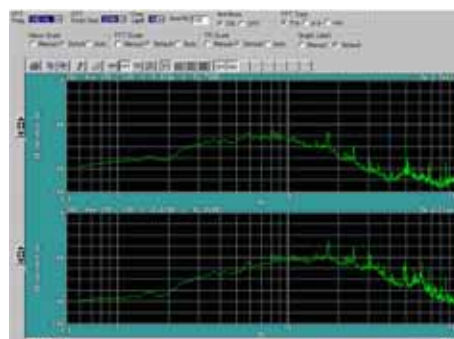
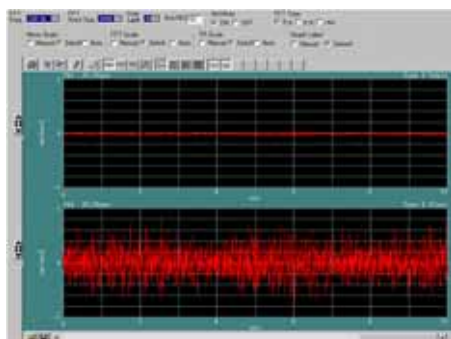


型式	搭載可能質量 (1台)	1ユニット寸法 (mm)	本体質量 (1台)
VAAV-1000E	500 ~ 1700kg	215 (W) × 215 (D) × 180 (H)	20kg
VAAV-2200E	1100 ~ 3700kg	290 (W) × 290 (D) × 180 (H)	40kg
VAAV-4000E	2100 ~ 7000kg	350 (W) × 350 (D) × 270 (H)	70kg
SEC-01 (コントローラ)	-	420 (W) × 350 (D) × 150 (H)	10kg

4ユニット/台として使用、最大値は均等荷重で動荷重の無い時。

波形表示ソフト

VAAV内部の振動データを表示、解析するソフトウェア  
 時系列波形のモニター、スペクトラム解析、振動伝達関数解析などのFFT機能を搭載しています。  
 コントローラにリンクして動作し、簡単に振動状況をモニターすることが可能です。



記載されている内容は、予告無く変更する場合があります。